

保護者の皆様

令和3年2月8日

吹田市立南山田小学校
校長 江下 毅

学校教育アンケートの結果について

「学校教育アンケート」にご協力いただき誠にありがとうございました。

今回、各家庭にアンケート調査をお願いし 1046 通（回収率は 95.5%）の回答をいただき、集計結果をまとめました。この調査は例年ほぼ同じ項目で実施しており、結果をもとに学校の教育活動を検証し、学校教育の活性化や改善の資料として活かしてまいります。

～集計結果をご覧頂くにあたって～

【1. 児童アンケートより】

- すべての項目で、昨年度より肯定的な意見が増えていました。
- 肯定的意見が特に大きく増えた項目は以下の項目でした。
 - ・先生が話をきいてくれる。
 - ・先生は、頑張ったことや努力したことをほめて認めてくれる。
 - ・授業でコンピュータを使っている。
 - ・いじめなどで自分が困っている時、助けてくれる。
 - ・ICTの活用や工夫で、授業がわかりやすい。
- 肯定的な評価が低かった項目は、「学級の先生のほかに、気軽に相談できる先生がいる」でした。

わたしたちにとって、すべての児童が「学校へ行くのが楽しい」と思うことができる学校づくりが目標であり、最大の喜びです。今回の調査でも、低学年では 83.4%、中・高学年で 87% の肯定的な回答を得ました。しかし、低・中学年で 5%、高学年で 7.9% の児童が「思わない」と感じている子ども達があります。それぞれに個別の理由があると思いますが、「学校が楽しくない」と感じながら学校に来ている児童がこれだけいるということを受け止め、様々な取り組みを行っていく必要があると考えています。

今年度は、「先生たちが自分たちの頑張りや努力を認めてくれる」の自己肯定感にかかわる項目や「先生は話を聞いてくれる」「いじめなどで困ったときに先生が助けてくれる」などの先生と子どもとのかかわりに関する項目が 10 ポイント以上高くなったことは、担任を中心に、子ども理解に努めながら、関係を築く中で日々の取り組みを行ってきた成果であると考えています。反面、「学級の先生のほかに、気軽に相談できる先生がいる」の肯定的回答が低かったことから、学級の中でのつながりにとどまらず、学校全体として子ども達を支え、誰にでも

相談しやすい環境を整えることが重要であると考えています。

本校では今年度、「授業が楽しい」「毎日が面白い」「学校が安心」を重点目標と設定し、まず『やってみよう！』と意欲的に取り組むことができる子ども達の育成を目指し日々取り組みを進めてきました。アンケートでは約 9 割の子どもたちが「先生は、教え方にいろいろ工夫をしていて、授業がわかりやすい」と答えるも、「学校へ行くことが楽しい」は約 8 割にとどまる回答でした。今後も指導の重点目標を意識したうえで、「わからないことについて質問しやすく、気軽に相談できる先生と子どもの関係づくり」を引き続き重要な視点と捉え、安心して学ぶことのできる学校づくりに努めてまいります。

【2. 保護者アンケートより】

- 肯定的評価が 80% 以上の項目は、21 項目中 15 項目でした。特に 90% 以上の高い評価の項目・昨年度より大きく増えた項目は、以下の項目でした。
 - ・学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切であり、教育方針・内容をわかりやすく伝えている。
 - ・子どもは学校に行くのを楽しみにしている。
 - ・学校は地震や台風、不審者が侵入した場合の対応について、児童や保護者に行動マニュアルを示している。
 - ・学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。
 - ・学校はいじめのない学級づくりに取り組んでいる。
- 肯定的意見の低かった項目は、以下の項目でした。
 - ・「あゆみ」は子どもの学力や到達度を適切に評価する工夫されている。
 - ・学校が出している家庭学習の課題や学習動画の紹介・掲載は適切である。
 - ・学校の設備・学習環境はほぼ満足である。

今年度は、新型コロナの影響で例年通りの教育活動が難しい場面も出てくる中、学校からご家庭への連絡について評価いただけたことは非常にうれしいことと考えています。反面、コロナ禍での休校における学習課題の提示については、学校としても初めての経験でもあり、今年度導入された i p a d の有効活用等を含め今後研究を重ね、教育活動を進めてまいります。

また、全ての項目のうち、最も満足度が低く（全体で「思わない」と回答された割合が高く）本校の課題としてあげられるのが「学校の設備・学習環境」です。この項目につきましては、昨年度は「思わない」と回答された割合が 42.5%、今年度は 34.7% と 10 ポイント下がったものの、これまで同様高い割合です。昨年度にはトイレの改修工事も終了し、一旦大きな改修が終了しております。また、今年度はコロナの影響もあり、PTA の活動の一環として、『トイレ掃除』を支援していただきました。さらに、特別教室のエアコン設置等、ほかの施設設備面の強化についてもこれまで以上に、教育委員会に要望として挙げるなど、設備や安心して学習できる環境の整備に努めてまいります。

【3. 保護者の皆様からのご意見より】

今年度も保護者の方々からたくさんのご意見、ご感想、ご指摘、そして温かいお言葉をいただきました。また、記名にもご協力ありがとうございました。今年度は個人懇談後のアンケートとなりましたので、回答をすることができておりません。ここでは、主な意見について趣旨を記載し、回答させていただきました。いただきましたご意見は、全教職員が目を通し、今後の教育活動に活かしてまいります。ご理解の程よろしくお願いいたします。

《学校からの発信について》

- ・下校時間を含めてのスケジュールや学年だよりの内容についての変更点などについて、できる限り早めに連絡を欲しい。
- ・学校で購入する物（笛・絵の具セット等）を用意する時期だけでなく、いつまで使用する予定かを購入時に教えて欲しい。

行事予定は2か月分を学校だよりに掲載していますが、下校時間等の情報についても、できるだけ早くアナウンスできるよう心がけます。また、学校で使用するものについては、学年の取り組みによって変わる場合があるため、購入時にいつまで使用するかということをお知らせすることは難しいと考えています。基本的に購入いただいたものは6年間、その子どもが使用することを念頭に置いていただき、きょうだい分の購入計画を立てていただけるとありがたいです。

《日常生活》

- ・宿題に使わない教科書を必ず持ち帰らなければいけないことや、置き勉強してもいいことなど含め、持ち帰る教科書を本人に決めさせてほしい。

今までは、学校の学習を復習したりするのに教科書を使うという前提等もあり、持ち帰りを基本としていました。昨今、文部科学省からも同様な意見について見解が出ていたように、適宜判断をして持ち帰るよう指導をしております。

《新型コロナウイルス感染予防対策についてのご意見》

- ・緊急時や欠席した児童が自宅でタブレットを使用し、オンライン授業を受けられる様な準備や学習環境を整備してほしい。
- ・宿泊行事が日帰りになったり、取組内容が変更になったことが残念だった。
- ・コロナでなかなか厳しいとは思いますが、子どもの様子を見られる機会が少ないので、小規模などで参観のようなものがあれば嬉しい。
- ・課外クラブの練習回数が非常に少ない。コロナ禍であることを考慮した結果であると思うが、クラブによって差がある。また、最初の情報と変わった場合についても知らせてほしい。

前回の休校時に、学校独自でICT環境のアンケートを取らせていただき、本校のご家庭のだいたいの状況を把握することはできましたが、現状、一斉にオンライン授業を行うのは難しい状況ではあります。しかしながらGIGAスクール構想に伴い、一人一台のipadが導入され授業での活用に向けて準備を進めております。今後、双方向の送受信のテストなども検討しながら、令和3年度以降、通信環境をご家庭で準備をしていただく依頼なども含めて、保護者の皆様のご協力を得ながら、学校や家庭での端末の有効活用について研究を進めてまいります。

今年度はコロナ禍における行事や体育学習発表会・音楽表現発表会の内容については、感染予防を考えた上でそれぞれの学習計画を立て行っています。楽しみにしていただいていたのに申し訳なく思っております。今後も学習内容については、感染症対策も視野に入れ、学習指導要領に則りながら、子ども達の状況に合わせて、やる気につながる工夫を行いながら検討をしてまいります。

課外クラブについては、説明会でも説明をさせていただきましたが、学校としてはプラスαの活動として考えています。その中で子どもたちがやりたい活動を通して、異年齢集団で成長できる機会を作っていける活動と位置付けています。参加人数も違うためクラブによって活動回数が違うことは、やむをえないと考えています。しかしながら、今年度についてはコロナの影響もあり、人数や回数の制限などもあり、どのクラブもなかなか思うように活動ができていないのが現状です。

【4. まとめにかえて】

「心を磨き 志を育む」という教育目標のもと、今年度は重点目標を「やってみよう！～自分で考える そして みんなで創り出す～」と設定し、「授業が楽しい」「学校が安心」「毎日が面白い」と感じることができるよう、取組を進めています。まず、子ども達が、『やってみよう！』と「主体的」に学ぶ姿を作り出すために、そして、『友だちと一緒にこんなことできた！』と「協働」と「深まり」を感じることができるよう、今後も学校での学習・指導方法の充実が、今後も追求し続けるテーマです。

私たちは、これからの子どもたちの「生きる力」を育てる学校体制を確かなものにすると共に、様々な取組を通して織りなす子どもたちの姿を本校のホームページなども使いながら発信し、保護者の皆様から頂いたご意見を学校として真摯に受けとめ、学校と家庭がコミュニケーションを図りながら「質の高い教育の創造」に努めてまいりたいと考えております。子どもたちの生活や行事等の様子をご覧いただき、ご家庭で学校の話をする際の話題とされ、学校の様子に少しでもふれて頂けたらと考えております。